

新型コロナウイルス感染症 感染拡大予防マニュアル

～学生向け 2022 年度秋学期対面授業実施時～

1) 手指衛生

- ・石けんと流水による手洗い（25 秒以上）またはアルコール消毒をこまめに行う。
- ・触れる必要のない物には触れない。

2) マスク着用

- ・原則として、人と接する場ではマスクを着用する。
- ・感染力の強い変異ウイルスの感染防止対策として、不織布マスクを推奨します。

3) 健康管理

- ・毎日朝と夕に体温を測定し、自分の健康状態を把握する。
- ・登校する日に下記の症状がある場合は、絶対登校せず、保健室まで連絡し、経過を観察する。
発熱、咳（喘息の悪化含む）やくしゃみ、のどの痛み、息苦しさ、関節痛、頭痛、
下痢や嘔吐、強い倦怠感（からだのだるさ）、味覚、臭覚障がい、その他風邪の症状
- ・新型コロナウイルスに関連する公認欠席について、別紙の「2022 年度秋学期 新宿キャンパス 新型コロナウイルス肺炎関連 公認欠席基準」で確認。新型コロナワクチン接種をするために授業を欠席する場合も公認欠席が適用されます。
- ・食事、休養、十分な睡眠、適度な身体活動、前向きな気持ちにより免疫力を高める。

4) 換気

- ・エアコン使用中でも 1 時間に 1 回以上、数分間程度換気を行う。
- ・可能な限り 2 方向の窓やドアを開けて換気を行う。

5) 人との接触制限

- ・「うつすかもしれない」、「うつされるかもしれない」意識を強く持つ。
- ・対面で会話をする時は、2m 程度離れる。
- ・対面で会話する時は短時間で会話を終え、長くなる場合はオンラインなどを活用する。

6) 食事のマナー

- ・飲食の前には、手洗いや手指消毒をおこなう。
- ・対面での着席を控え、分散して食事する。
- ・大皿から自分の箸などで直接食べ物を取ることを控える。
- ・食事中、大声で会話することを控える。

2. 大学での感染予防策

1) 入構時

- ①健康観察（検温・体調チェック）を毎日行い、異常がないことを確認し、日々の数値を記録しておき、データを携行すること。体温等を記録する無料のアプリ（健康日記アプリ）を活用してください。なお、発熱（37.5度以上）や体調不良があった際は、入構できません。
- ②自宅での検温を忘れた学生は、各建物の入り口の顔認証型サーマルカメラで検温をすることができるので、そちらで体温を計測し、異常がないか確認すること。
- ③教室入室前に必ず手洗いをを行う。マスクを常時着用する（忘れた学生は保健室まで）
- ④予備のマスク及びマスクケースを用意（ジプロックで可）し、外した時の汚染を防ぐ。
- ⑤手拭きハンカチやタオルの用意。手洗いはもちろんのこと、特に夏は汗拭きも兼ねる。
- ⑥ゴミは分別して、捨てること。特に食べ終わったものや使用したマスクは、コンビニの袋などで密封して、捨てること

2) 授業

- ①学生はできる限り間隔をとって、着席する。（科目によっては指定席の場合もある。）
- ②学生は、授業中は私語を慎み、咳やくしゃみを頻繁にしている場合は退出が求められる場合もある。
- ③パソコンを利用する授業で質問する場合は、チャットを利用し、会話をする機会を減らす
- ④対面で発言する時は2m程度離れる。グループ学習は、十分距離をとり密集しないように行う。
- ⑤遠隔授業を学内で受講する場合（当日に対面授業を受講する学生のみが利用可）、原則として空き教室、まなブース（1号館、7号館、10号館）、ラーニングコーナー（8号館）、ラーニングラウンジ（8号館）で受講する。食堂やアメニティテラスでは受講してはいけません。
- ⑥学生は、スマートフォン、タブレット端末、ノートパソコン、イヤホン等の受講するために必要な機器を必ず持参する。

3) 授業終了後

- ①学生は使用した机、椅子、使用器具等を可能な限り消毒する。
- ②パソコンを使用した場合、キーボードやマウスも消毒し、カバーがある場合はカバーをする。（ネットカフェ、図書館でパソコンを利用した時も）

4) 授業以外の学内での行動

- ①学内での移動時は、密集にならないよう2m程度の距離を保つ。
- ②トイレは混み合わないよう使用する。
- ③エレベーターは極力利用しない。利用する場合は、1回に4人～6人程度とする
- ④飲食の前後には、必ず手洗いや手指消毒をおこなう
- ⑤昼食を食べる場合は、できる限り向かい合わせに座らず、距離を取り、会話をしない。
- ⑥喫煙場所は1号館裏のみ。
- ⑦課外活動は学生課から許可された団体のみ活動が可能。【課外活動再開のガイドライン】に沿って活動すること。
- ⑧必要な要件が終わったら速やかに帰宅し、他者と接触する時間を減らす。

3. 学外での感染予防策

1) 公共交通機関の利用

- ①できるだけ混み合う時刻を避けて利用する。
- ②共用部分に触れた手で顔に触れるのを避け、できるだけ速やかに手指衛生を行う。

2) 休日の過ごし方

- ①狭い場所で大勢の人を対象に接する機会をできるだけ避ける。
- ②接触が多い場所でのアルバイトはできるだけ避ける。
- ③感染リスクが高いとされる、懇親会・コンパ等の飲食を伴うイベントへの参加は自粛。

<担当部署>事務取扱時間 授業実施日 9時～18時

学生課 TEL : 03-5996-3123 e-mail: colgakusei@mejiro.ac.jp

保健室 TEL : 03-5996-3733 e-mail: hoken@mejiro.ac.jp